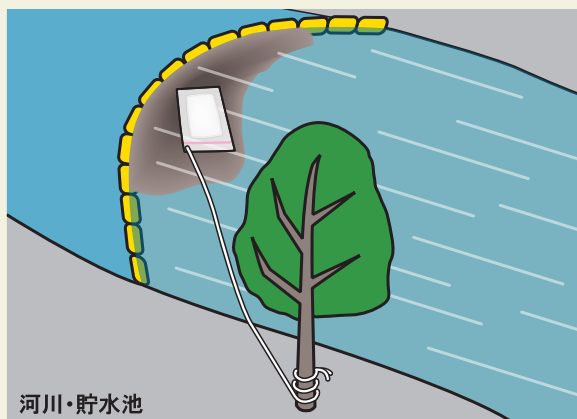
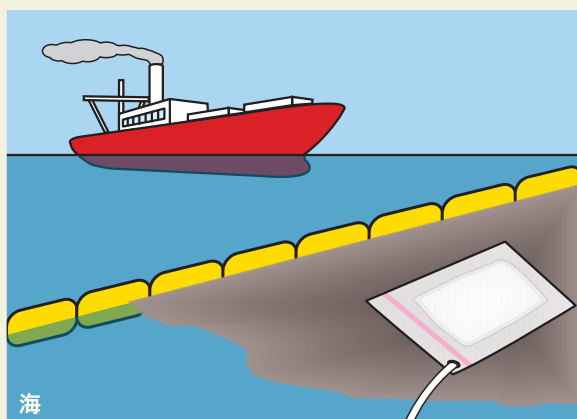


油吸着分解処理材 TACO-Q を用いた 漏油事故対策の油処理の手順方法

1. 河川、貯水池などの漏油処理



河川・貯水池

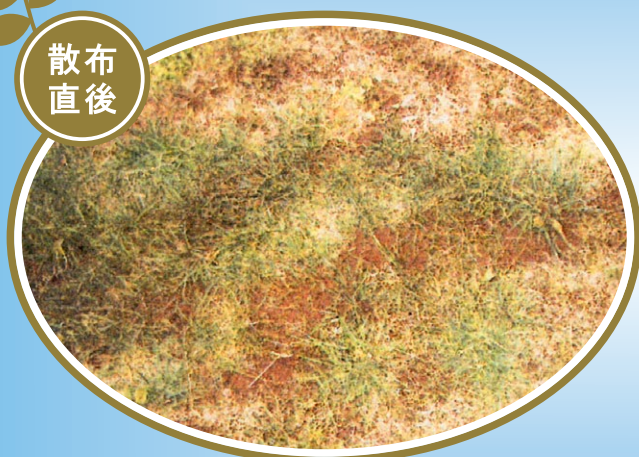


海

- 1 オイルフェンスを用いて、漏油が拡散しないように展張して下さい。
- 2 製品中にセットしてありますマスクを着用し、スコップを用いて「TACO-Q」を回収ネットの中に詰めて下さい。
- 3 回収ネットの穴ひもに綿ロープ(3m)を繋いで、漏油に向けて投げ入れて下さい。
- 4 吸着力は自重の約4倍です。また、水面上では12時間以上浮遊しております。
- 5 「TACO-Q」を用いて漏油を回収した後に油膜が残った場合は、油分解処理バイオ生剤「MTS-MICROBE-EX」を用いて油膜に散布して下さい。油膜はすぐに除去されます(使用方法については、カタログを参考にして下さい)。
- 6 吸着回収された「TACO-Q」の処分方法は、土壌と混合させて埋め戻し、製品中の堆肥化促進用活性化剤「MTS-MICROBE-H」を用いて、水で500倍に希釈して散布して下さい。
- 7 堆肥化するまでの期間は、その時の気候、温度などの環境状況によって異なりますが、一般的には、約3ヶ月間で堆肥化いたします。
- 8 堆肥化が遅い場合は、「MTS-MICROBE-EX」を用いれば堆肥化の促進が早くなります。

灯油を吸着させた TACO-Q の堆肥化

散布直後



散布
3週間後



*基本的には堆肥化を促進するには土壌に埋め戻して下さい。

